

中学校国語 第2学年

根拠を明確にしながら、説明や具体例を加えるなどして、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができるかどうかをみる。

- ③ 次の文章は「日本語で文章を書くこと」について書かれています。この文章を読んで、小野さんと秋吉さんが話をしています。あとの間に答えなさい。

- ① 日本語は、基本的に日本という限られた国でのみ通用する言葉であり、文章を書くときを考えれば、損な立場であると思います。
- ② 例えば、ひらがな・カタカナ・漢字と文字の種類が多い点や、文法構造が複雑な点、敬語の使い分けが難しい点などが短所としてあげられると思います。
- ③ []、日本語には、和語、漢語、外来語などがあり、表現の幅が広く、語彙が豊富な点や、3つの文字を使い分けることで文章が効率的に表現できる点、敬語を用いて相手の状況に応じた表現ができる点、主語や目的語の省略で簡潔な表現が可能な点は長所ではないでしょうか。
- ④ あなたがペンをとり、文章を書こうとするとき、私たちが普段使っている日本語ほど心の深い部分の気持ちを表現できるものはあるでしょうか。

小野 この文章は、日本語で文章を書くことのよさを述べているのが伝わってきますね。

秋吉 そうですね。でも、先にその短所を述べているので、私には、あまり日本語で文章を書くことのよさが伝わってきませんでした。

小野 なるほど。私は、文章の後半で「[]」という言葉の後に長所を述べているので、そのよさが強く印象付けられていると思いました。

秋吉 たしかにそのようにも読めますね。ただ、私は“結論を先に述べる”ことも大切だと思うので、述べる順番をよく考えるようにしています。

小野 順番も大切ですが、短所は3点、長所は4点述べているので、私はやっぱり日本語で文章を書くことのよさが伝わってくると思います。

- (3) 秋吉さんが言っている「結論を先に述べる」ことについて、あなたはどう考えますか。次の条件に従って答えなさい。

【条件】

- 「先に述べる」か「後に述べる」か、自分の立場を明確にして書くこと（どちらを選んでもかまいません）。
- 「結論を先に述べること」（「結論を後に述べること」）の効果について書くこと。
- 上記の効果があると判断した今までの経験を書くこと。
- 80字以上100字以内で書くこと。

【正答例1】

- ・ 私は、結論を後に述べるほうが良いと思います。理由や根拠を順番に伝えることで、相手が納得しやすいという効果があるからです。実際に、作文を書いたときに、読み手から「説得力」があると言われたことがあります。
(100字)

【正答例2】

- ・ 私は、結論を先に述べるほうが良いと考えます。なぜなら、発表のときに先に結論を伝え、聞き手の反応がよくなつた経験があるからです。結論がすぐにわかることで、話の内容が理解しやすくなる効果があると思います。
(100字)